

当院において脳動脈瘤の治療を受けられた患者さんへ（臨床研究に関するお知らせ）

当院脳神経外科では、主幹施設である高知大学医学部附属病院と共同で、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、過去の診療記録等を用いて行う観察研究です。対象となる患者さんの診療情報等を研究目的に利用させていただきますが、患者さんのプライバシーは厳密に保護されます。本研究への情報の利用を希望されない場合、あるいはご質問がある場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究の対象 2006年1月1日から2026年4月30日の期間に、当院を含む研究参加施設において治療された脳動脈瘤症例のうちで以下の全てを満たす患者さん 1) 内頸動脈瘤、脳底動脈瘤および後大脳動脈瘤 2) 後大脳動脈もしくはその分枝に脳血管バイパスが行われた症例 3) 動脈瘤血流の改変目的に後大脳動脈もしくは後交通動脈を遮断した症例（不完全遮断に終わったものを含む）

2. 研究目的・方法 脳動脈瘤の中で、内頸動脈瘤や脳底動脈瘤で瘤自身から流量の多い後大脳動脈が分枝している場合は治療が困難で、破裂や増大が制御できなくなることが多いです。また、後大脳動脈瘤の一部も従来の治療方法では効果が少ないです。このような例に対しては脳血管バイパス術を併用した後大脳動脈への治療的閉塞が有効である可能性があります。本研究では、これらの難治性脳動脈瘤に対する脳血管バイパス術を併用した後大脳動脈の治療的閉塞を集積し、その治療成績と予後を調査することを目的とします。研究期間：倫理委員会承認日～2030年12月31日

3. 研究に用いる情報の種類 脳動脈瘤の大きさと部位、治療方法、治療による後遺症、治療後の動脈瘤の破裂増大、等

4. 外部への情報の提供 当院から主幹施設である高知大学へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態（氏名などの個人情報削り、匿名化された状態）で行われます。個人を特定するための対応表は、当院の研究責任者（瀧澤 克己）が厳重に保管・管理し、外部に漏れることは一切ありません。

5. 研究組織 福田 仁 高知大学医学部附属病院 脳神経外科准教授（主幹施設） 瀧澤 克己 旭川赤十字病院 副院長、脳神経外科部長 太田 伸郎 札幌禎心会病院 脳神経外科部長 原 貴行 虎の門病院 脳神経外科部長 吉野 正紀 東京警察病院 脳神経外科部長 出雲 剛 岐阜大学医学部附属病院 脳神経外科教授 木村 英仁 神戸大学医学部附属病院 脳神経外科准教授 阿美古 将 JA 尾道総合病院 脳神経外科主任部長 小林 広昌 福岡大学病院 脳神経外科講師

6. お問い合わせ先 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、ご自身の情報が本研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の当院連絡先までお申出ください。その場合でも、今後の診療において患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

【当院の照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

旭川赤十字病院 脳神経外科

当院研究責任者：副院長・脳神経外科部長 瀧澤 克己

電話番号：0166-22-8111（代表）

【主幹施設の照会先】

高知大学医学部附属病院 脳神経外科

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 185-1

TEL：088-880-2397

研究責任者：准教授 福田 仁

研究分担者：教授 上羽 哲也